

楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.57

日時	2013年11月9日
行脚先	馬ヶ岳城
住所	福岡県行橋市津積馬ヶ岳（豊前国）
行事名	行橋産業祭“愛らんどフェア”

特徴

馬ヶ岳城は標高216mの馬ヶ岳山頂に築かれた山城で、天慶5年(942年)に清和源氏の祖とされる源経基によって築かれました。
およそ600年にわたり城主を変えながら、天正6年(1578年)には長野氏が馬ヶ岳城に入り居城としました。
長野氏は、天正14年(1586年)から始まる豊臣秀吉の九州征伐において豊臣軍に降伏し、後に豊臣家臣となって、大坂の役で滅亡しました。
翌年、豊臣秀吉は九州に下向して豊前國小倉城に入った後、馬ヶ岳城に立ち寄り宿泊しました。
九州平定の後、馬ヶ岳城は豊前国に所領を得た黒田官兵衛の居城となりました。
同年、黒田官兵衛は中津城を築いて居城とし、馬ヶ岳城は中津城の支城となりました。
慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦いにより小笠原氏が新たな豊前国領主となると、その属城となりました。
慶長20年(1615年)6月の一国一城令によって廃城となります。

黒田官兵衛との関わり

九州平定後の6月、豊前国の中の6郡、およそ12万石(太閤検地後17万石)を与えられた黒田官兵衛は、馬ヶ岳城を居城としました。
馬ヶ岳城を拠点としながら豊前国を治め、中津城の築城を開始したそうです。

応援品

【軍配】&【官兵衛人形】 行橋市様より
軍師官兵衛の象徴とも言える軍配と、官兵衛の人形を頂戴致しました。



記録

